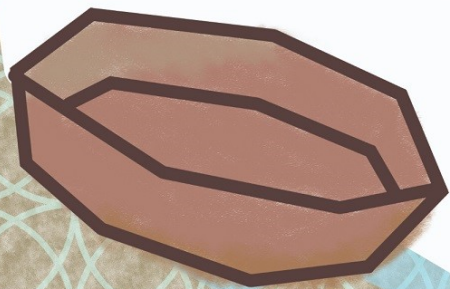


平成29年度 海上の森 アカデミー

里山暮らしコース

～ 火 の ある 暮 ら し と
モノづくり ～



やきもの

参加費無料
(保険料等別途)

平成29年 11月23日(木・祝)、26日(日)、

12月9日(土)、16日(土)、17日(日)

<予備日:12月23日(土・祝)、24日(日)>

火おこし

鍛冶

やきもの

料理

デザートナイフ

実習メニュー

火打石



かまど



里山暮らしコース

～火のある暮らしとモノづくり～



【はじめに】

山から薪を集め、燃やし、日々の生活やものづくりに利用する。
電気やガスが普及していなかった時代、「火」は人々の暮らしの中心にありました。
便利で快適な現代に比べ、多くの手間と時間がかかりますが、その分、自然に寄り添い、自分の手足を使って生活しているという実感のある暮らしだったのでないでしょうか。
この講座では「火」をテーマにした5日間のワークショップを通じて、里山の暮らしについて考えます。

- 【定員】 10名 (原則全日程参加できる方)
【参加費】 無料 (ただし、保険料250円及び材料費1,000円程度が必要)
【場所】 海上の森、愛知県陶磁美術館
【内容】

- 第1回: 平成29年11月23日(木・祝) 9:30～15:30 「火おこし」
里山について考える。火打石を使って火をおこす。
講師 高野 雅夫 氏 (名古屋大学大学院環境学研究所 教授)
水谷 央 氏 (もりの学舎自然学校 インタープリター)
- 第2回: 平成29年11月26日(日) 9:30～15:30 「やきもの①」
地史を知り、土をこねる。
講師 佐藤 一信 氏 (愛知県陶磁美術館 学芸課長)
島田 篤 氏 (陶芸家)
- 第3回: 平成29年12月 9日(土) 9:30～15:30 「野鍛冶」
昔の暮らしを知る。五寸釘を鍛えて刃物をつくる。
講師 山川 一年 氏 (NPO法人海上の森の会)
廣瀬 友門 氏 (広瀬重光刃物店・足助のかじやさん 店主)
- 第4回: 平成29年12月16日(土) 9:30～15:30 「やきもの②」
窯をつくり、野焼きをする。 ※ 予備日12月23日(土・祝)
講師 第2回に同じ
- 第5回: 平成29年12月17日(日) 9:30～15:30 「料理」
薪を燃やし、ごはんをつくる。 ※ 予備日12月24日(日)
講師 出口 なほ子 氏 (NPO法人海上の森の会)



火をおこし、ごはんをつくって、
やきものの器で食べる。
5日間の集大成!

【申込み方法】 平成29年11月5日(日) 締め切り <必着>

受講希望者は、所定の様式(下記webページからダウンロード、もしくは電話、ファクシミリ、メールにて請求)により、入学願書、履歴書、レポートおよび参考資料を、郵送または持参により提出してください。受講の可否について、平成29年11月13日(月)までに、応募者全員に通知します。

提出先: 〒489-0857 瀬戸市吉野町304-1
あいち海上の森センター
問合せ: 0561-86-0606 (電話) 0561-85-1841 (ファクシミリ)
kaisho@pref.aichi.lg.jp (E-mail)
webページ: <http://www.pref.aichi.jp/soshiki/kaisho/29satoyama.html>



【注意事項】

- ・講座の内容や講師等は変更になる場合があります。
- ・悪天候の場合、講座は中止となることがあります。
- ・里山サテライトは海上の森入口駐車場から徒歩30分程度かかります。
- ・野外での実習が多いため、しっかりとした防寒対策が必要となります。

